



1 歩踏み出す勇気を持って！

スポーツ講演会で金メダリストの浦田氏講演

ミナテラスで2月11日、スポーツ講演会が行われ、2012年ロンドンパラリンピック金メダリストの浦田理恵さん(南関町出身)が「夢への挑戦」をテーマに自身の半生を語りました。

約120人が参加した講演会で浦田さんは、20歳の時に視力をほとんど失って絶望していた過去から、そのハンディキャップを乗り越えて、ゴールボール競技で金メダルを獲得するまでの道のりを語りました。「あきらめないこと。環境のせいにせず踏み出す勇気を持ってほしい」と満面の笑みで伝えました。



ボールを使って「相手を思いやる」ことの大切さを伝える浦田さん



厄払いのため照れながらも籠に揺られる山本さん

籠に担がれ神社で厄払い

中尾地区で伝統の厄払い神事

中尾地区に引き継がれている行事に、その年に厄入りする男性を、自宅から荒帆宮神社(木崎)まで担いで厄払いをする神事があります。

朝から雨の心配がされた2月2日。今年厄入りした山本浩喜さん(中尾)を籠に乗せ、担ぐのは同地区に住む人たち14人。約600mの道のりを交代しながら和気あいあいと担ぎ、鳥居をくぐりました。

厄払いの神事後、山本さんは「これまでこれたのも両親とみなさんのおかげ。今後も体に気を付けて頑張りたい」と話していました。

横行する特殊詐欺にご注意

安全・安心まちづくり益城町集会

ミナテラスで2月6日、安全・安心まちづくり益城町集会が行われ、町嘱託員、婦人会、老人クラブ、民生委員・児童委員を含む約100人が参加しました。

役場総務課の藤本一美審議員が講演。おれおれ詐欺、投資詐欺などの特殊詐欺の手口や対処法を、実例や動画を交えて詳細に説明しました。

警察庁の調べで昨年の特殊詐欺の被害総額は全国過去最悪。藤本審議員は「電話口の声色や話し方だけで信用しないことが重要」と訴え、「自分には関係ない話と思わないでほしい」と警鐘を鳴らしました。



おれおれ詐欺などの特殊詐欺の実例に聞き入る参加者



藤本一美審議員



山本浩喜さん



浦田理恵さん